



# 3~5月 春の農作業安全確認運動が

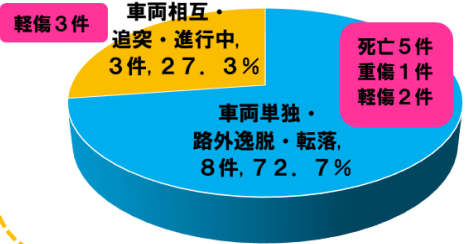


## 実施されます!

県内では、過去5年、農耕作業用自動車の交通事故で 11人の方が死傷しており、そのうち 単独事故が7割以上を占めます。

これからの時期、春作業が行われますが、慣れた道でも油断せず、石やぬかるみ、路肩等の道路状況の把握に努めるなど、安全確認と予防対策で農作業中の交通事故を防止しましょう。

【事故類型別】  
農耕作業用自動車の死亡・重軽傷事故件数  
【平成28年~令和2年】(県内)



## 単独事故 道路外への転落・横転防止



### 1 安全キャブ・フレームの設置とシートベルトやヘルメットの着用

転落や横転時に車体の下敷きになる交通事故を防止しましょう!

安全キャブ

安全フレーム



車体から投げ出されないよう、シートベルトの着用、頭部保護のためヘルメットを着用してください!



### 2 確実な運転操作とブレーキ連結の確認



注意!



道路走行時は、左右のブレーキを連結していないと急旋回して路外逸脱等につながります!

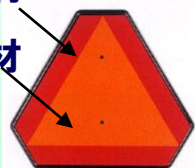
## 他車との衝突・追突防止



### 低速車マークや反射板の取り付け

後続車から見えやすい位置に「低速車マーク」や「反射材」を貼付しましょう!

反射材  
蛍光材



低速車マーク

装着時



道路を走行する前に「低速車マーク」や「反射材」が泥で汚れたり、ロータリー部等で隠れていないか確認しましょう!

